

グローバル時代をしなやかに生きる児童の育成 ～コミュニケーション能力の素地を養う授業・環境の創造～

平成27・28年度熊本県教育委員会指定「生きる力」を育む研究指定校事業小学校英語教育研究推進校
及び文部科学省指定（平成28～30年度）教育課程特例校（英語）

人吉市立西瀬小学校

西瀬小学校では、「小学校6年間で自然に英語に慣れ親しませていく」ことを研究の基本方針に、「コミュニケーション能力の素地を養う授業実践」と「豊かな英語環境づくり」の2つの視点により、充実した取組が行われています。ここでは、平成27年度の取組を紹介いたします。

【視点1】コミュニケーション能力の素地を養う授業実践

1 外国語活動・英語活動の時数確保

各学年とも余裕時数から15時間の外国語活動・英語活動の時数を捻出しています。

低・中学年は15時間、高学年は50時間の時数が確保されています。

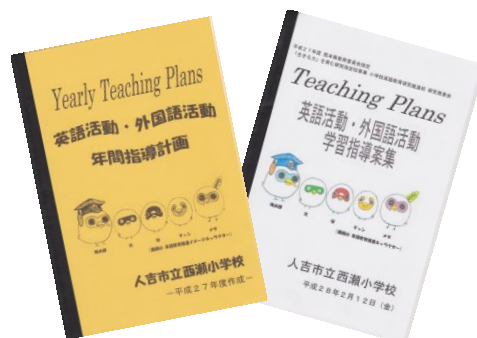
全学年15時間分、余裕時数から英語の時間を捻出。

5・6年	外国語活動 35時間	+15時間
3・4年	総合的な学習の時間 70時間	+15時間
1・2年	学級裁量	+15時間

2 年間指導計画の作成

年度当初、5・6年生には外国語活動35時間分の年間指導計画がありましたが、1～4年生についてはありませんでした。そこで、Hi, friends!にある年間指導計画や先進校視察から学んだことをもとに、西瀬小学校の英語活動年間指導計画が作成されています。

児童の発達段階を踏まえ、コミュニケーション場面を想定した英語表現が重視されています。



3 タスク活動の設定と、体験的に英語に慣れ親しむ授業

単元末にゴール(タスク)を設定し、そのゴールに向かって毎時間の目標(タスク)を積み上げていく学習が行われています。

タスク活動の最大の利点は、児童に学習の見通しをもたせるとともに、学習の目的意識を明確にさせることです。



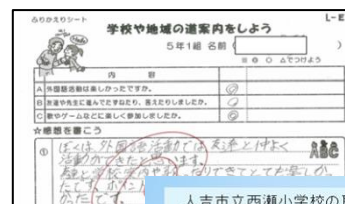
1年「ふくわらいをしよう」



6年「道案内をしよう」

4 コミュニケーションへの意欲を高めるための評価の工夫

児童のコミュニケーションへの意欲を高めるために、授業中の言葉かけやふりかえりシートを活用しての評価等に取り組みられています。評価を積み重ねていくことで、ゲームや活動を楽しむだけでなく、コミュニケーションを通して知的な興味・関心を満たす楽しさを追求する児童の育成が目指されています。



ふりかえりシート



【視点2】豊かな英語環境づくり



1 イングリッシュ10(5)の創設

イングリッシュ10(5)は、日常的に児童が英語に慣れ親しむ時間として創設されています。教育課程編成時に日課並びに週時程を見直し、毎朝10分間(水曜日は5分間)の時間が設けられています。

英語の歌や ABC Sound (フォニックス)、あいさつ、Daily Questionなどで、日々英語に慣れ親しむ環境づくりが行われています。



2 英語集会(English Festa)

児童参加型の英語集会では、歌やゲーム、文化や行事の体験を通して英語に触れ楽しむことができる取組が行われています。また、イングリッシュ・ボランティアとして児童が司会を務めたり、諸活動の運営に携わったりすることで、児童主体の集会となっています。

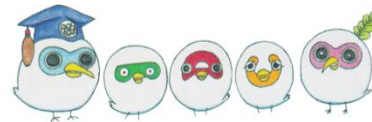


Halloween



Christmas

3 英語があふれる環境づくり



英語教育推進
イメージキャラクター

Good morning,
everyone.
Today is ...



児童による英語での放送



簡単に使える英語表現を紹介



保健室でも体調等を表す英語表現を紹介

小学校1年生から英語に取り組む意図は？

小学校の6年間という期間の長さを効果的に活用する取組が行われています。

柔軟に音声を受け入れる発達段階である低学年は、英語特有の音声に触れるにはよい時期です。活動内容や範囲が広がる中学年は、ゲーム的な活動を通して英語に慣れるよい時期です。高学年になると論理的な思考が芽生えてくる時期なので、場面に応じた英語でのコミュニケーションに親しむよい時期です。

また、全学年で英語に取り組むことで、学校総体で英語環境をつくることができ、イングリッシュ10や英語集会等は、全校で取り組んでいるからこそできる英語環境の創造と言えます。

小中連携・小小連携の推進

西瀬小学校では、可能な限り情報公開を行っています。小・中学校問わず近隣校に呼びかけて、授業を公開するようしたり、授業の様子をDVDで見てもらったりすることを行っています。また、教育課程編成や年間指導計画、自作教材などの資料も活用してもらえるように配付しています。

特に、小中連携に関しては、人吉市立教育研究所の外国語教育部会と連携して、市内全小・中学校と情報共有を行っています。また、英語教育に関して、共同歩調を取るため、中学校区内の3小学校で合同研修会を行っており、平成28年度は3校による合同校内研修を検討しています。